





### 冷害の 東北を救ふの途

斯く観れば金儲けはしきものがあるであらう。何處にも山程轉つて居る。斯様な事は極めて僅少の経費で出来るもので、其收むる利益は莫大なるものであるから、注進する救済策を講ずれば救済を叫ぶ愚は斷に莫大なる金を投ずるよりしてないものである。

從來極部の作らも授職の講習を試みた事もあつた。救済案を聊か検討して見るやうであるが、極めて短期に、大型漁船獎勵の爲め發したる型の講習に終始、動機を製作を試みんとする事なる原因であつたらうが、之も結構な企てである。



### 湯本温泉復湯 事業の必然性

源 廣生

一体こう突込んで話を更生を百%となす方法に精るとすれば温泉熱愛者たる進し互協進すべきである。此の温泉問題に對しと思ふ。この大決意勇猛心甚だしく無駄である。基礎として始めて力一ぱはせぬか？其維持費の捻ひの建設が出来得るもの一ぱ出検討と云ふ事になると、復湯の事業も通かれば、達んだ計数を持ち寄り施設早かれ着々とした方向に對する希望等十分に研究に迂余曲折ながら實際的に、自他共に許すべき決定形付けられる事は自然の道と覺悟を有さなければ何程であると思はれるが、政治的の神様が利徳を授けて、今日の不安を町民に感きやである。



### おれ飛ぶ 迎撃稿投

忘れやイヤアよの唄に スコブル實感をだす女給さ。が小名濱の某カフエーに。一八ある、レコードを没収に。二日續けて貸切で。乗込して呉れたついでに彼女の。んだ小名濱町の紅燈柳街。レドを取締つて貰はぬオのお歴々を皆さん知つて。ま。ラ神聖衰弱になりそうに。すか？ (港のダンデー) (下足番)

### 東北振興電力株式會社 設立趣意書、事業目論見書、收算計算書

設立趣意書 東北地方の窮乏は既に年久興を圖るため特殊の電力。しき問題にして偶々昭和九會社を設立し之をして未開。年の冷害に因る凶作の結果電力の尙極めて大なる同。は特に朝野一般の耳目を惹き地方の有利なる水力地産の。に至れり、當時政府に於て開發せしめ各種産業發達の。ては取敢へず之に對する應基的の要件たる低廉にして。急的の振興策を樹立するの最も緊要なるを認め茲。に恒久的の振興策を樹立するの最も緊要なるを認め茲。する爲昭和九年十二月内閣に東北振興電力株式會社。に東北振興調査會を設置せ創設するに決す。

### 廣澤 虎造 絶對かけ 愈々當々七月四日一夜限り

得意長講二席大熱演

全浪曲の第一線に立つ浪界の寵兒 満都の人氣をさらふ江戸つ子名調 テイチクレコード専屬藝術家

入場料八十錢の處 金六十錢 前賣に限り

菊田座 虎造得意の遺物 吹雪峠 大瀬の半五郎 忠次とお萬 さんばら辰 荒神山の血煙 吉良の仁吉 赤城の血煙 森の石松 外敷種

建設し水力の有効なる利用 皆様に厚く御申上げます。府は本會社事業の健全なる。實は折角盛大に催して下さ。つたに本當に申上げ兼ね。發展を期するに其の配當。ますがその後の心境の變化。分(別離の悲哀)とある事情。に第四營業年度以降に在。で四十余圓の貯金がスツカ。りては年六分に達せざる。ラカンになつたことから又。當分小名濱に置いて頂く。こにしました従前通り可愛。金額を補給す。

ジヨンを想ふ 茨城 東雲生 (詩 由自)

日食の魚粉末 飼料として...肥料として 有功適切は一度御試験の人は保証す 御申越次第見本持參社員が御説明申上ます 日本食料工業株式會社 小名濱出張所

江名濱醫院 院長 菅野健 小名濱町折戸埋立地内

織田齒科醫院 平町南町 技術第一 趣味の記録寫眞製作 一二見莊寫眞部

平川醫院 江名町 電話二六番 內科 外科 小兒科 花柳病科

宮津醫院 電話一四二番 小名濱町役場向 內科 小兒科 耳鼻科 外科 花柳病科

木田齒科醫院 小名濱町電話一〇五番 齒科 一般 口腔外科

平町和久井屋 電話四〇五番 造花を御求めになる時は是非 技術有る新らしい品を御買求 め願ひます

池部齒科醫院 江名町 電話二六番 一般科 齒科 外科 口腔科

夏衣大賣出し 涼味溢る、夏の御召物 京吳服、ジヨゼット、中形全店夏の商品豊富大特賣 七月一日ヨリ七日間

三井吳服店 平町電話三三番二八四番 平屋靴店の 不勉強をお試し下さい 御徳用の中古革靴を新品 同様の一圓位、二圓半迄 既製靴三、五〇より五圓迄 御註文靴五圓より十圓まで

關彰商店小名濱支店 本社 茨城縣下館驛前 常磐線關本驛前 支店 常磐線四倉驛前 常磐線土浦町田宿 常磐線平町一丁目 茨城縣久慈濱町

募集 社員二名 年令を問はず 希望者は至急御來談下さい 常磐新聞社